

2024(令和6)年度 沖縄国際大学一般選抜試験問題

【選択科目：現代社会】

注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけない。
2. 志願票及び受験票に記載された科目を解答すること。
3. 志願票及び受験票に記載された以外の選択科目を解答した場合は、得点とみなさない。
4. 筆記用具は、鉛筆（HB）または、0.5 ミリのシャープペンシル（HB）に限る。
5. 問題の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせること。
6. 問題冊子の余白等は適宜利用してもよい。
7. 試験終了後、解答用紙のみを提出すること。問題冊子は持ち帰ること。

2024(令和6)年度 沖縄国際大学一般選抜試験問題

【現代社会】

※ 解答はすべて解答用紙に記入すること。

I. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

憲法は、人間の内心の自由や、それを他の人々に伝える表現の自由を ① 的自由として保障している。これは、私たちがものごとを主体的に考えて、みずからが選んだ規範を守る、個人としての生き方を支える人権である。

思想・良心の自由（第19条）、信教の自由（第20条）、 ② の自由（第23条）は、個人の内面にかかわる内心の自由である。また憲法は、戦前の国家神道によって、信教の自由が不十分であったことをふまえ、政治と宗教を分離し、国家が宗教に対して中立性を保つ A の原則を定めている（第20条3項など）。

また、 ① 的自由には、思想・良心などを外部に表すことも含まれ、憲法は、集会・結社・言論・出版などの(a)表現の自由(第21条)を保障している。ただし、表現の自由は B によって制限される。

次に、 ① 的自由とともに、 ③ 的自由も、個人として生きるために不可欠な人権である。憲法は、居住・移転および C の自由（第22条）、 ④ 権の保障（第29条）を規定している。しかし、貧富の格差や社会的不平等を縮小し、市場における独占・寡占などを防ぐために、憲法は ③ 的自由についても B の観点から一定の制約があることを認めている。

また、憲法は、すべての国民は「人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的又は社会的関係において、差別されない」（第14条1項）として、法の下の平等を定めている。さらに、家庭生活における個人の尊厳と両性の平等（第24条1項）、 ⑤ 権の平等（第15条3項、第44条）、 ⑥ の機会均等（第26条1項）なども定めている。(b)しかし、現実の社会にはさまざまな差別があり大きな社会問題になっており、2016年には特定の人種や民族への差別をあおる表現への規制を盛り込んだ D 解消法が制定された。

問1 空欄 ① ～ ⑥ に当てはまる語句を【語群】から選び、その記号を解答欄に書きなさい。(各1点)

【語群】

- | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ア. 身体 | イ. 精神 | ウ. 社会 | エ. 勤労 | オ. 教育 |
| カ. 営業 | キ. 財産 | ク. 兵役 | ケ. 経済 | コ. 選挙 |
| サ. 宗教 | シ. 納税 | ス. 生存 | セ. 学問 | ソ. 環境 |

問2 空欄 A ～ D に当てはまる語句を解答欄に書きなさい。(各2点)

問3 下線部(a)に関連する記述として最も適切なものを、次の中から一つ選び、その記号を解答欄に書きなさい。(1点)

- ア. 表現の自由には、楽曲を演奏する自由は含まれない。
- イ. 表現の自由には、報道機関の報道の自由も含まれる。
- ウ. 検閲の禁止は、一度刊行した出版物の再発行を禁じるものである。
- エ. 通信の秘密は、電信・電話による通信の内容を対象としていない。

問4 下線部(b)に関連して、性的指向や性自認の多様性に関する施策の推進に向けて、基本理念や、国・地方公共団体の役割を定めた法律が2023年6月に施行されたが、その法律を何というか。以下の中から一つ選び、その記号を解答欄に書きなさい。(1点)

- ア. 性同一性障害者特例法
- イ. DV防止法
- ウ. LGBT理解増進法
- エ. 同性婚推奨法

Ⅱ. 次の問題の空欄に当てはまる語句を【語群】から選び、その記号を解答欄に書きなさい。
(各1点)

(1) イギリスの は社会契約論を唱え、『リヴァイアサン』を著した。

【語群】

- ア. ホッブズ
- イ. ロック
- ウ. ベンサム
- エ. ルソー

(2) 1809年に で設置されたオンブズマン制度は、国民や住民からの訴えに基づいて、行政運営の実態を調査し、是正勧告する役職のことである。

【語群】

- ア. デンマーク
- イ. ノルウェー
- ウ. スウェーデン
- エ. フィンランド

(3) 現在の地方公共団体の首長は、地方行政の長として、地方公共団体独自の事務と国の関与が強い を処理する。

【語群】

- ア. 機関委任事務
- イ. 法定受託事務
- ウ. 自治事務
- エ. 地方特別事務

(4) 衆議院の優越として は含まれない。

【語群】

ア. 予算の議決

イ. 内閣総理大臣の任命

ウ. 法律案の議決

エ. 条約の締結に必要な国会の承認

(5) 参議院の選挙制度は、 と選挙区選挙をとっている。

【語群】

ア. 拘束名簿式比例代表制

イ. 小選挙区比例代表並立制

ウ. 非拘束名簿式比例代表制

エ. 重複立候補制

(6) 女性の声が政治に反映されにくい、との問題を解消するため、2018年には が制定された。

【語群】

ア. 候補者男女均等法

イ. 女性活躍推進法

ウ. 男女共同参画社会基本法

エ. 積極的改善措置（アファーマティブ・アクション）法

(7) 日本の最高裁判所は、高度の政治的判断を要する国家の行為は司法判断になじまない、とする に基づいて判断を下した例もある。

【語群】

ア. 三審制

イ. 「憲法の番人」

ウ. 統治行為論

エ. 違憲審査制

Ⅲ. 「国家の三要素」を解答欄に書きなさい。（2点）

Ⅳ. 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

日本国憲法では、第28条で労働三権が保障されている。この労働三権とは、(①)、(②)、そして(③)のことを指す。第28条の労働三権と、第27条の勤労権(勤労の権利)をあわせて、労働基本権とよばれている。そして、この労働基本権を具体化するために、労働三法が制定されている。労働三法とは、以下に述べる3つの法律である。

まず(④)では、労働協約を結ぶ権利が定められており、ストライキなどの争議行為が保障されている。また、労働組合の活動を侵害するような使用者の行為は、(⑤)として禁止されている。

次に(⑥)では、労使が対立した際、労使の間に入って双方の利害を調整(斡旋・調停・仲裁)するための委員会として、(⑦)の設置が認められている。

最後に(⑧)では、労働条件の最低基準を決めて、労働者を保護することが定められている。

さて、日本企業の労使関係においては、大企業を中心に、日本的経営とよばれる特徴がみられた。日本的経営の特徴は、次に述べる3つである。すなわち、入社してから定年退職まで同じ企業で働く制度である(A)、勤続年数に応じて上昇する賃金である(B)、そして、企業ごとに組織された労働組合のことを指す(C)である。

ただし、近年では、グローバル競争の激化に伴い、従来の(B)に代わって、成果主義や(⑨)といった、より能力主義的な賃金制度を導入する企業も増えてきた。

労働と雇用の分野においては、時代の進展とともに、より多くの人が働きやすい環境を得られるよう法整備がなされてきた。たとえば、女性の社会進出を受けて、男性と女性の間の差別的待遇をなくすための法律である(D)が1985年に制定された。また、育児や介護にたずさわる労働者が連続休暇を取得できる法律である(E)も1995年に制定された。特に後者は、近年の働き方改革において、仕事と家庭生活との調和を意味する(⑩)の考え方と、深くかかわっている。

問1 空欄(①)～(⑩)について最も適当な語句を【語群】の中から選び、その記号を解答欄に書きなさい。(各1点)

【語群】

- | | | | |
|-----------------|-----------|---------------|----------|
| ア. プライマリー・バランス | イ. 団体交渉権 | ウ. 行政委員会 | エ. 会社法 |
| オ. ワーク・ライフ・バランス | カ. 環境権 | キ. 労働関係調整法 | ク. 行政手続法 |
| ケ. 労働基準法 | コ. 不当労働行為 | サ. 直接請求権 | シ. 労働委員会 |
| ス. 労働組合法 | セ. 基礎年金制度 | ソ. 団体行動権(争議権) | タ. 市場の失敗 |
| チ. 団結権 | ツ. 幸福追求権 | テ. 個人情報保護法 | ト. 年俸制 |

問2 空欄(A)～(E)について最も適当な用語を記入しなさい。(各2点)

問3 株式会社についての説明として適当なものはどれか、以下の中から一つ選び、その記号を解答欄に書きなさい。(1点)

- ア. 株式会社の最高意思決定機関は取締役会である。
- イ. 株式会社が倒産した場合、株主は、最大でも出資した分だけを負担すればよい。
- ウ. 所有と経営の分離とは、国や地方公共団体が運営する公企業と、民間が運営する私企業の分離のことを指す。
- エ. 株式会社は、株主に対して、都合の悪い財務情報を開示しなくてもよい。

問4 経済思想家の主張として適当なものはどれか、以下の中から一つ選び、その記号を解答欄に書きなさい。(1点)

- ア. アダム・スミスは、資本主義の矛盾を克服して、社会主義を実現する道筋を説いた。
- イ. フリードマンは、マネタリズムの観点から、政府が民間の経済活動に介入する「大きな政府」をめざすことを主張した。
- ウ. リストは、政府が民間の経済活動に介入しない自由放任主義の理論を提唱した。
- エ. ケインズは、政府が民間の経済活動に介入することで、有効需要を創出する修正資本主義の考え方を示した。

問5 経済成長に関する説明として適当なものはどれか、以下の中から一つ選び、その記号を解答欄に書きなさい。(1点)

- ア. 物価が持続的に下落し、ますます不況になることをデフレ・スパイラルという。
- イ. 不況時にもかかわらず、物価が持続的に下落することをスタグフレーションという。
- ウ. 「三面等価の原則」における三面とは、物価上昇率、企業物価指数、消費者物価指数のことを指す。
- エ. 「三面等価の原則」における三面とは、物価上昇率、名目 GDP、実質 GDP のことを指す。

問6 日本における全企業数（事業所数）のうち、中小企業の占める割合を示すものとして適当なものはどれか、以下の中から一つ選び、その記号を解答欄に書きなさい。(1点)

- ア. 約1%
- イ. 約33%
- ウ. 約66%
- エ. 約99%

問7 国際経済に関する説明として適切なものはどれか、以下の中から一つ選び、その記号を解答欄に書きなさい。(1点)

- ア. WTO（世界貿易機関）を発展的に解消し、それに代わるものとして1995年に設立されたものがGATT（関税と貿易に関する一般協定）である。
- イ. 2007年のサブプライムローン問題とリーマン・ショックの後、国際金融危機に対処するために、各国の間でブレトンウッズ体制が発足した。
- ウ. 1985年に各国の間でなされたプラザ合意によって、急激な円高が進行した。
- エ. 1997年のアジア通貨危機の結果、アメリカは金・ドル交換を停止し、ニクソン・ショックが生じた。

V. 次の問1～問15の空欄（ ）に最も当てはまるものを、それぞれのア～オの中から一つ選び、その記号を解答欄に書きなさい。(各1点)

問1 防衛機制の一つで、満たされない欲求を社会的に価値のある成果に高めていく反応は（ ）である。

- ア. 合理化 イ. 昇華 ウ. 代償 エ. 反動形成 オ. 同一化

問2 アメリカの心理学者マズローの欲求階層説で第三段階に位置する欲求は「所属と（ ）の欲求」である。

- ア. 愛情 イ. 安全 ウ. 自己実現 エ. 承認 オ. 生命維持

問3 アイデンティティの状態に関して、職業や生き方について自分自身でいろいろと悩んでいるが、積極的に解決しようとししない状態を（ ）という。

- ア. アイデンティティ拡散 イ. アイデンティティ達成 ウ. アパシー
エ. フォークロージャ オ. モラトリアム

問4 古代ギリシャの哲学者で、理性と知恵をもつ哲人が統治者となって国を治める哲人政治を唱えたのは（ ）である。

- ア. アリストテレス イ. ソクラテス ウ. ピタゴラス エ. プラトン オ. プロタゴラス

問5 14世紀から15世紀のイタリアに始まる、古代ギリシャ・ローマ文化の復興運動は（ ）と呼ばれる。

- ア. ゴシック イ. バロック ウ. ルネサンス エ. ロココ オ. ロマネスク

問6 「近代教育学のバイブル」と言われる教育に携わる人にとっては必読の書である『エミール』を著したのは（ ）である。

ア. コメニウス イ. フレーベル ウ. ペスタロッチー エ. ヘルバルト オ. ルソー

問7 幸福を快楽を増やすことまたは苦痛を減らすことだとし、功利主義を量的にとらえ、量的功利主義の立場をとったのは（ ）である。

ア. コント イ. スпенサー ウ. スミス エ. ミル オ. ベンサム

問8 ドイツの哲学者カントの倫理学における根本的な原理で、行為を無条件に「～をすべし」という形で命じる道徳法則の命令形式は（ ）と呼ばれる。

ア. 仮言命法 イ. 仮定命法 ウ. 絶対命法 エ. 断言命法 オ. 定言命法

問9 儒家の始祖である孔子の教えの根幹には、親しい者の間に自然に生まれる親愛の心をすべての人への愛にまで高めることを意味する（ ）という考えがある。

ア. 孝 イ. 仁 ウ. 忠 エ. 悌 オ. 礼

問10 清らかさが重んじられた古代日本に始まる、罪や穢（けが）れを取り払うために行う、水に浸かって洗い清める行為は（ ）と呼ばれる。

ア. 斎戒 イ. 祓い ウ. 禊 エ. 沐浴 オ. 物忌

問11 日本民俗学の創始者で、一つの土地に定着して生活する一般の人々の生活の習俗や伝承の研究に打ち込んだのは（ ）である。

ア. 井上円了 イ. 梅棹忠夫 ウ. 折口信夫 エ. 柳宗悦 オ. 柳田国男

問12 臓器移植における臓器提供者に対して移植を受ける患者のことは（ ）と呼ばれる。

ア. ドナー イ. ホスピス ウ. レシピエント エ. QOL オ. SOL

問13 高齢者や障害者なども健常者と同様の生活を行うという考えを実現するため、社会生活に参加する上で支障となる物理的・精神的な障害を取り除いた状態のことを（ ）という。

ア. ノーマライゼーション イ. バリアフリー ウ. インクルージョン
エ. インテグレーション オ. サステイナビリティ

問14 多様な性の捉え方のうち、身体的性と区別される、自分の性別の認識のことは（ ）と呼ばれる。

ア. ジェンダー表現 イ. 性自認 ウ. 性的指向 エ. 性的特徴 オ. 性役割

問 15 地球温暖化対策として日本政府は 2050 年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言し取り組んでいるが、その際の世界的な平均気温上昇の目標は産業革命以前に比べ（ ）℃より十分低く保つということである。

ア. 1.5 イ. 2 ウ. 2.5 エ. 3 オ. 3.5

Ⅵ. 次の文章を読み、空欄（ A ）～（ E ）に当てはまる語句を解答欄に書きなさい。

（各 2 点）

生産手段の公的所有を基礎に社会正義と福祉ならびに社会的平等の実現を目指す社会主義の考え方には、（ A ）的社会主義と（ B ）的社会主義とがある。

（ A ）的社会主義者の代表は、フランスのサン＝シモンやフーリエおよびイギリスの（ C ）である。彼らは劣悪な労働条件下で労働を強いられる賃金労働者を大量に生み出した資本主義に人道的立場からきびしい批判を加えた。

一方、（ B ）的社会主義の代表は（ D ）とエンゲルスである。彼らは階級社会の構造、資本主義社会の運動法則、労働者階級の歴史的使命、社会主義革命の必然性などを論証することによって、社会主義の思想を単なる願望から、厳密な理論に高めた。そのための（ D ）の代表的な経済学に関する主著は『（ E ）』である。

Ⅶ. 以下の問いに答えなさい。

問1 次の文章を読み、空欄（ ① ）～（ ⑩ ）に最も当てはまるものを下の【語群】の中から一つ選び、その記号を解答欄に書きなさい。（各1点）

1945年、核実験に成功したアメリカは、8月6日に（ ① ）、8月9日には（ ② ）に原子爆弾を投下した。第二次世界大戦後は、アメリカに続いて、（ ③ ）が核兵器を保有し、ヨーロッパでは（ ④ ）、（ ⑤ ）、アジアでは（ ⑥ ）が核兵器を備えるようになった。

アメリカと（ ③ ）の冷戦対立は両国間に熾烈な（ ⑦ ）をもたらした。この背景には、核軍備は戦争の手段ではなく平和維持の手段であるとする（ ⑧ ）がある。（ ⑧ ）は、反撃の威嚇によって、相手国に攻撃の自制を促すという考え方を指し、アメリカと（ ③ ）は互いに報復能力を備えることで相手の先制攻撃を自制させる「（ ⑨ ）」を打ち立てた。また、核兵器保有国は反撃の威嚇によって、自国への攻撃だけでなく同盟国への攻撃をも思いとどまらせる政策を取っており、この政策は、「（ ⑩ ）」と呼ばれている。唯一の被爆国であり、核を持たない政策を長く取ってきた日本は、同盟国であるアメリカの「（ ⑩ ）」のもとにあるとみなされている。

【語群】

ア. チェルノブイリ	イ. 韓国	ウ. ソビエト連邦	エ. インドネシア
オ. 核抑止論	カ. 中国	キ. フランス	ク. 核の傘
ケ. アラブ首長国連邦	コ. 広島	サ. イギリス	シ. スペイン
ス. イタリア	セ. イラク	ソ. 長崎	タ. 核軍拡競争
チ. ビキニ環礁	ツ. 恐怖の均衡	テ. ドイツ	ト. 核軍縮競争
ナ. トモダチ作戦	ニ. 核平和論	ヌ. 恐怖の連鎖	ネ. 核の保護
ノ. 民族紛争	ハ. 思いやり政策		

問2 次の文章を読み、空欄（ A ）と（ B ）に最も当てはまる語句を解答欄に書きなさい。（各2点）

現在、世界では国際連合の加盟国だけでも190を超える国家が存在する。これらの国々は、それぞれ独立した（ A ）として、国際社会を構成している。（ A ）はフランス革命を契機に、共通の法制度によって統一された言語・生活様式などで国民的一体感のある近代国家、すなわち（ B ）として形成されていった歴史がある。

問3 次の文章を読み、空欄（ ① ）～（ ⑤ ）に最も当てはまるものを下の【語群】の中から一つ選び、その記号を解答欄に書きなさい。（各1点）

国家の構成員と、一つの民族的な単位（エスニック集団）は、国民として一致するべきだとする政治的信条や運動を（ ① ）という。多数派は、国家は単一の民族から成るべきであるとして、少数派に多数派の文化を強要し、少数派の文化を排除してきたのに対し、少数派が自治や分離独立を求める動きは、世界各地で見られる。

第二次世界大戦時に、（ ② ）が純粋なアーリア人による国家を作ろうとしてユダヤ人の大量虐殺（（ ③ ））を行うなどしたことを反省し、第二次世界大戦後のヨーロッパでは、諸国家に多様な集団が混在したまま、各国の国内において人権を保障する政策がとられた。例えば、1950年に成立した（ ④ ）は国民の追放を禁止し、1966年に国連総会で採択された（ ⑤ ）は、種族的、宗教的、言語的少数者について、居住国における権利保障を規定した。これらの制度が整えられることによって、現代社会は、多文化共生を目指していくこととなった。

【語群】

ア. ナショナリズム	イ. マイノリティ保護条約	ウ. イスラエル	エ. 欧州人権条約
オ. 世界人権規約	カ. ナチス	キ. ホロコースト	ク. 国際人権規約
ケ. エスニシティ	コ. アウシュビッツ		

問4 次の文章を読み、空欄（ A ）～（ C ）に最も当てはまる語句を解答欄に書きなさい。（各2点）

1945年、太平洋戦争に敗戦した日本は、（ A ）を主とする連合国軍の占領下に置かれ、1951年にソビエト連邦と中国などを除く連合国と（ B ）を締結して沖縄等一部地域を除く主権を回復した。ソビエト連邦とは1956年に（ C ）によって国交を正常化し、国連への加盟を果たした。

